

第 72 回全国高等学校通信制教育研究会
研究協議会北海道大会「大会集録」

熊本県立湧心館高等学校通信制課程
英語科 小路永 英二

研究のテーマは 2 つあります。

- ①プレゼンテーションソフトを活用した授業の取り組み
- ②ライティングの取り組み

湧心館高校は昨年、創立 40 周年を迎え、卒業生の総数は 1 万人を超えます。本校の他に協力校が県内に 4 校あります。在籍数は約 550 名、進級率は約 75%、18 歳以下の生徒が全体の約 8 割です。

私は湧心館高校に 2 年前の 4 月に赴任し、半年後に、プレゼンテーションソフト（マイクロソフト パワーポイント）を活用した授業に取り組み始めました。きっかけは、熊本県の英語教員を対象にした研修です。その研修後に研究授業をして報告することになり、初めてプレゼンテーションソフトで作成した教材を作って授業で活用しました。英語が苦手な生徒も多く、できるだけ分かり易くするように工夫することを心掛けました。試行錯誤しながら作成しましたが、授業後の生徒アンケートでは「授業が分かり易かったのでこれからも続けてほしい」という感想が多かったので、その後もプレゼンテーションソフトを利用して授業教材を作成し続けて現在に至っています。

プレゼンテーションソフトで作成した画面には、教科書に掲載されている写真も取り入れて、視覚的に興味を引くようにしました。最初に作成した教材はウユニ塩湖の題材でした。写真の他に教科書本文や重要ポイント、文法事項、教科書の練習問題やレポートの内容についても、色分けなど工夫したものをスクリーンで示して解説しました。添付した資料には、実際に作成し使用した教材をいくつか示しています。

授業に関して、前期 2 回・後期 2 回の計 4 回、生徒にアンケートをとりました。アンケートの質問は以下の 8 項目です。

- ①英語の学習は好きですか。
- ②外国の文化に興味がありますか。
- ③英語の授業内容は理解できますか。
- ④英語の学習で目標にしていることがありますか。
- ⑤英語のスクーリングに対して積極的に取り組んでいますか。
- ⑥英語のレポートに対して積極的に取り組んでいますか。
- ⑦パワーポイントを利用した授業はどうでしたか。
- ⑧英語を使った授業はどうでしたか。

③に関しては、「理解できる・だいたい理解できる」が約 70%、⑤・⑥に関しては、「積極的・まあまあ積極的」が約 80%です。⑦に関しては約 90%の生徒が「分かり易い・どちらかというと分かり易い」と回答しました。感想の記述では「要点を理解することができ、とても楽しむことができている」など、大変好評でした。

ライティングの指導に関しては、各回のレポートの最後に、「地球温暖化について調べたことを英語で書きなさい」「英語の授業で学んだことを英語で書きなさい」などの項目を設け、添削の形で指導しました。

研究成果としては、プレゼンテーションソフトを活用して重要事項や和訳などを色分けして示すことによって、板書時間を省き、視覚的にも見やすい教材を作り、英語が苦手な生徒にも分かり易い授業ができたことです。

今後の課題としては、生徒は月 2 回～4 回程度のスクーリングであり、スピーキングの指導をする時間が確保しにくい、ということです。他の高校での実践について、教えていただければ有り難いです。